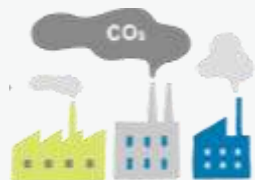


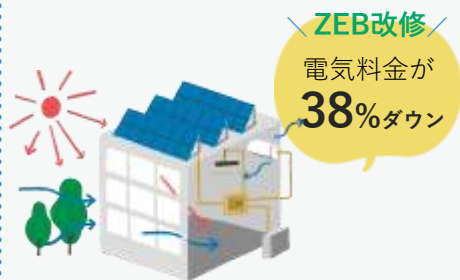
# 私たちができる環境行動ガイド

アンケートやワークショップで集まった意見をもとに、環境配慮の視点を取り入れた、事業者が取り組める行動をまとめました。日々の業務の中で、できることから始めてみませんか？

温室効果ガス排出量を算定し削減目標を立てよう



2030年カーボンハーフや2050年ゼロカーボンを目指そう



建物の省エネ化を促進しよう

再生可能エネルギーを導入しよう、省エネ機器を導入しよう



高効率空調を導入するとエネルギーを削減可能



長く使用できる商品や環境にやさしい商品・サービスを開発・提供・利用しよう

製品の製造過程で廃棄物を減らし分別・リサイクルを徹底しよう



コンポストを使って生ごみを減らそう



ペーパーレス化に取り組もう

神戸産の木材を家具や内装材に取り入れよう



敷地内の緑化やビオトープづくりを推進しよう

事業活動における環境保全の取り組みを発信しよう



神戸産の農水産物を積極的に購入・消費・利用しよう



開発時に環境影響評価に適切に取り組もう

清掃活動や環境教育に積極的に参画しよう



取引先と連携して環境配慮に取り組もう

社内で環境教育を実施しよう



※ は効果の目安（年間）

【出典】「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」の関連資料（環境省）